

～ 2024「海洋プラスチックごみ」についてみんなで考えよう ～

1、日時 第1回 7月23日(火) 第2回 8月7日(水) 第3回 8月20日(火)
各10時00分～12時00分

2、場所 敦賀市西児童クラブ 角鹿児童クラブ 南児童クラブ

3、内容 オリジナルの海洋プラスチックごみ削減啓発紙芝居「フグのふーちゃん海へ行く」を上演しました。紙芝居の上演後、「クイズ」によって、更に海洋プラスチックごみ削減の重要性と実施方法について、楽しく学んで理解を深めてもらいました。

その後、エコバッグ製作、風鈴製作を楽しみました。スローガンと「紙芝居の主人公」のイラストに色づけしたり、思い思いの絵や言葉を描いてもらい、子どもたちの思いのこもった作品を製作してもらいました。

制作物を通して、自ら積極的にごみ削減を実践できるように、また、家族との会話のきっかけにしておうと企画しました。

4、参加人数 小学生134人（各35人64人35人） 先生19人（各7人7人5人）
小学生・先生 合計 153人 （別途ボランティア 延16人）

5、活動の様子



数人でそれぞれの登場人物になりきって読む大型紙芝居は、毎回、子どもたちに人気です。紙芝居の後のクイズでは、皆さん、積極的に答えてくれました。先生方から、内容がわかりやすかった、との感想をいただきました。



製作物には、エコバッグ・風鈴ともに予めスローガンと「紙芝居の主人公」のイラストを入れておき、その色づけをしてもらいました。余白や裏面に、紙芝居とクイズで学んだ知識や思いを、自分の言葉や絵にして書き加えてくれていて、子どもたちの理解度の高さが感じられました。

6、事業の成果

紙芝居とクイズを通して子どもたちに「海洋プラスチックごみ削減」をより身近な問題として考えてもらえました。エコバッグや風鈴を持ち帰ることで、家庭でも「海洋プラスチックごみ削減」について話すきっかけ作りになったと思います。今回、主人公フグのふーちゃんの思いを、絵や自分の言葉で作品に描いてくれる子どもたちが多く、紙芝居の内容がしっかり子どもたちに届いたのだと、啓発活動の成果を感じました。